



福岡市政記者 各位

令和2年5月8日

これからの季節“放火”に注意!!

はじめに

昨年の福岡市での火災原因の第1位は放火です。平成29年を除き、平成元年から、火災原因のトップとなっています。

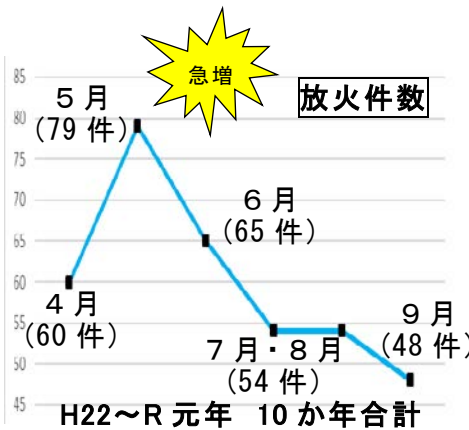
放火火災は、相手や場所を選ばない無差別なものが多く、市民生活に大きな不安を与えます。

家の周りは安全ですか？

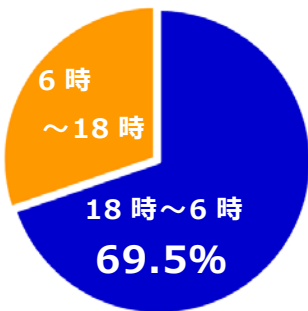
- ①家の周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ②夜間、建物の周囲や駐車場は照明を点灯し明るくしましょう。
- ③空き家、物置にはカギをかけましょう。
- ④車などのボディカバーは燃えにくいものを使いましょう。
- ⑤地域ぐるみで放火防止に取り組みましょう。

放火データ

放火は年間をとおして発生していますが、過去の統計を見ると、これからの季節で放火が増加しています。



時間帯別発生状況



放火は、**夕方18時から翌朝6時まで**の間に、**約7割**発生しています。

放火監視機器・放火予防ステッカー

放火は、特定の地域で連続的に発生する傾向にあります。消防局では、それらの地域に放火監視機器を設置し、放火防止対策を実施しています。

監視機器作動実験ができます!!



放火監視機器とは

炎が発する紫外線を検知して警報音で放火行為者への威嚇を行うとともに周囲に火災の発生を知らせるものです。作動実験もできますので、取材を希望される方は、下記担当までご連絡ください。



放火予防ステッカーとは

福岡県警と連携して、「放火予防ステッカー」を作成し、放火行為者に狙われやすいゴミ置き場や通路、階段などの共用部分付近に掲示して、住民に注意を促すものです。



その火事を
防ぐあなたに
金メダル

(2020年 全国統一防火標語)



【問い合わせ先】

福岡市消防局予防部予防課
担当：尾崎・勝野・今岡
電話番号：092-725-6611
内線番号：(147)6611・6612